
アイテム・ロボット集

サムイサムイ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アイテム・ロボット集

【Nコード】

N2519S

【作者名】

サムイサムイ

【あらすじ】

「宇宙にでた人類」のアイテムなどを紹介します

最初に

ここでは「宇宙にでた人類」のアイテムやロボットなどをあの（にくたらしい）ナレーションくんの説明で紹介します

はい、わたくしナレーションでございます

このたびはこんな大役を任せて頂いて感極まっておりますでは、これから様々なものを皆様にご紹介させて頂きたいと思えます

え？なに？次まで待てないって？

仕方ないですね（言っていないから）

ん？いま空耳が聞こえた気が？

そんなことはどうでも良くてまず皆さんにご紹介するのは

「デジタルブルーレイ内蔵型のシャープLEDTVでございます・・・」

え？もう時間がないって？

っていうより文字数稼げたからでしょ？

まあ、みんながそこまでいうならね。

ピリオ（前書き）

さあ、ナレーションさんの栄えある第一回目の紹介だー！

ピリオ

えーと、

「ピリオ」

細かく言えば

「self judgment memorize robot 自己判断記憶ロボット」って言うって

でも本編では戦闘もたしなむ万能ロボットとして登場する

でも本編のこと言つと

かたほし片星 きんじ強さん

かける翔のお父さんと翔の2世代にわたるプログラムとピリオ自体の改造が行われた

その結果、ピリオは自己改造の能力を手に入れたのであった

もともと、この機種のロボットは事故現場や偵察、さらには爆弾の処理のために作られた

だが、もうそんなのは時代遅れになってしまっている

それは本編で紹介しますとして

SJMR108式は様々なモノを装備出来るようになっている

装備出来るモノは、銃、ホース、消火栓、火炎放射器、探知機、爆弾（積み込み可能）

その他いろいろ、多すぎてきりがないのでこれくらいにしておきます
それと様々な方法を使う自己充電が出来る

もっとも売りなのは、膨大な記憶を整理かつ有効化できるメモリ
このメモリのおかげで経験を積んで思考を多様化することが出来る
のだ

いつとき、戦争にも使用されたその時の戦争はアンドロメダ銀河で

起きたコルドラム戦争

そこもまた別のときに触れるとして、

その時は敵のロボット兵器に苦戦して半数以上やられたが
残ったピリオも含むSJM R108式たちが

独自の学習能力を駆使して

敵を次々と倒していった

驚くことに彼らはあるときを境に一機も破壊されなくなった

それもそのはず

ピリオを中心としてそれぞれ撃退する敵の種類を決めたのだ

敵の種類は6種類

それぞれ学習した相手に対する対策を編み出した

そしてそれぞれのグループに分けた

彼らは学習は出来ても記憶の共有は出来ないのだ

そしてこの彼らの活躍を

「アンドラムの英雄」と言われるようになったのだ

とくに、彼らの破壊された数は

1000機投入され、700機破壊された

そう、ピリオたちはたった300機で敵の5000もあったロボッ
ト軍団を壊滅までに追い込んだ

だからピリオは凄いロボットなのだ

ピリオド（後書き）

すいじー

人工自転衛星

人工自転衛星、この衛星は人類宇宙移動計画の今までに一番大規模で長い年月を費やしたモノといえる

この衛星は地球の重力と同じぐらいの負荷を体に与えるために遠心力を使っている
だから人工自転衛星なのだ
それでも地球の重力の3分の2ぐらいだ

他にも、宇宙空間に大量に放出されている放射線もとても強い 線を防ぐためにコンクリートを一枚の壁のように入れている

この衛星の部品はほとんどメイドインジャパン
設計はドイツ、日本、アメリカ、ロシアなどの主要な国々の最高レベルの技術者が行い
組立は世界各国だ

今までに起こった事故は、燃料漏れ、部品欠損、隕石衝突、テロ、自転用サイクロン故障など
さまざまであるが、もっともひどかったのはSMの損傷、スパークでまさに翔^{かける}が出くわした事故が人類の中で一番大きい宇宙事故だったのだ

こんな人工自転衛星だが、意外にもシールドを持っている
ざっと5?ぐらい
たったこれだけ!??って思うかもしれないが
シールドはエネルギーを継続的に

イメージとしては、スプーンのかぼんでいる方の真ん中に水を勢いよくぶつけると

アーチを描くように水が広がる

このためのエネルギーを持続させるとモーターと発電機が持たなくなるため

一般的には2?で最高でも12時間程度だが

人工自転衛星は24時間、365日シールドを展開するほどの能力を持っているのだ

これは一種の動く要塞や大きな壁とも言われている

LWSFBC115T

Land water space for battle combatant 水陸宇宙用戦闘機
通称LWSFBC115T

地球連合宇宙移民研究施設で作られた
全く圧力のない宇宙空間と通常よりも大きな負荷がかかる水中を同じ機体で行ったり来たり出来る優れものだ

これは2800年代に作られたものだが現在も使用できる

新しい機体のほうが性能がいいので、主にパトロールや巡視、研究物資運搬などに使用される

最高速度は光の二倍、といっても最高速度なんてほとんど出さない銀河は光の20倍の早さで動いているものもあるのだからそんなに速くはない

人類は宇宙に世界を広げること成功して新しい技術を手に入れたこの機体はその新しい技術のいい象徴ともいえるだろう

S M

space management 通称S M

人口自転衛星の心臓部だ

S Mは1ブロックのなかに1つ

この1つのS Mでブロック内のすべての衛星を管理してるゆえ膨大なエネルギーとシステムが必要になっていた
それを実現させたのがクレア星人

彼らの技術力と地球の精密さを掛け合わせて

このS Mができたと言っても過言ではない

このS Mがある衛星は防御能力が通常の衛星より数倍高くなっている

おもに、装甲が厚かったり

レーダーの範囲が広い

移動用ブースター4機搭載
などだ

ケスベルライト

本編では

「ケスベル星人の威厳を保つライト」
として紹介されたライト

正式名称は

「ケスベルライト」

ネーミングセンスは直訳のため触れないとして

ライトはペンライト型

これをただ体に当てる・・・
だけではだめで

使用する前に専用のカプセルを服用しないとイケないが、
極微量、ケスベル星のものなので
無論、ケスベル星人には害はない

しかし、残念ながら地球人にとっては
有毒であり危険なので使用はできない

ケスベル星人たちは基本的に会議の前に
服用・使用し、威厳を保つのだとか

HER

high energy room 高エネルギールーム
通称HER

宇宙空間で衛星たちを管理するSMは膨大なエネルギーを必要とするため

SM内のこのHERで発電する

発電方法はSMごとに異なるが
多くはクリーンエネルギーで発電している
故に、HER以外にも
C E R c l e a n e n e r g y r o o m
とも言われたりする

だが、あまりにも資源が乏しいところでは
原子力などに頼っている

そのような衛星は基本的に

「新しい宇宙開拓」

「資源探索」

「軍事実験」

なので、

あまり心配することはないが
厳重な管理下になっている

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2519s/>

アイテム・ロボット集

2011年10月11日13時55分発行